

補助金を活用して 横浜市で健康・快適な 省エネ住宅に住もう!!

断熱改修工事で
最大 **367万円**

CASE 1 子育て世帯の住替え 中古住宅を購入・省エネ住宅へ断熱改修し、住替え

補助金額 最大 **367万円!** (※1)別途申請が必要です。
対象要件等については各窓口にご確認ください。



30代子育て夫婦(市外在住)

横浜市既存住宅断熱改修補助 最大 150万円 市	先進的窓リノベ2026事業 100万円 (※1) 国
みらいエコ住宅2026事業 100万円 (※1) 国	給湯省エネ2026事業 17万円 (※1) 国

- ・外皮平均熱逡流率(UA値)が0.46W/m²・K以下の省エネ性能を有している
- ・耐震性能が確保されていること
- ・R8.4.1時点で18歳未満の子を有する世帯、またはいずれかが49歳以下である世帯の場合
- ・その他諸条件あり

CASE 2 定住世帯 既存住宅を省エネ住宅へ断熱改修

補助金額 最大 **283万円!** (※1)別途申請が必要です。
対象要件等については各窓口にご確認ください。
(※2)併用する補助金によっては補助上限額が記載と異なります



70代夫婦(市内在住)

<p>1棟全体を断熱改修する場合</p> <p>横浜市既存住宅断熱改修補助 最大120万円(※2) 市</p>	+	先進的窓リノベ2026事業 100万円 (※1) 国
<p>一部のエリアを断熱改修する場合</p> <p>横浜市既存住宅断熱改修補助 最大100万円(※2) 市</p>		みらいエコ住宅2026事業 100万円 (※1) 国
		給湯省エネ2026事業 17万円 (※1) 国

- ・外皮平均熱逡流率(UA値)が0.46W/m²・K以下の省エネ性能を有している
- ・耐震性能が確保されていること
- ・その他諸条件あり

高断熱・高气密な省エネ住宅にはこんなメリットが!!

夏は涼しく
冬は暖かい

光熱費削減

窓の結露が
少なくなる

ヒートショック対策
健康にも効果あり

省エネ住宅 補助金 等 一覧

・横浜市が対象に含まれるものに限ります。
 ・最新の状況や詳細については必ず各窓口にてご確認ください。
 (令和8年7月現在)

〈事業主体〉 □□□ 国 □ 神奈川県 □□□□ 横浜市 (同色の補助金は原則併用できません)

補助金	制度名	要件	補助額など	ホームページ・窓口
補助金	先進的窓リノベ 2026事業	ガラス交換、内窓設置、 外窓交換(カバー工法・はつり工法) ドア交換(カバー工法・はつり工法)	【補助上限額】 100万円/戸 (製品の性能とサイズにより補助額決定)	先進的窓リノベ2026事業 [TEL]0570-081-789
	給湯省エネ2026事業	エコキュート、ハイブリッド給湯器、 エネファームの導入支援	【補助上限額】 エコキュート:7万円/台 ハイブリッド給湯器:10万円/台 エネファーム:17万円/台	給湯省エネ2026事業 [TEL]0570-081-789
	みらいエコ住宅2026事業	開口部の断熱改修・躯体の断熱改修等 を含む改修工事	【補助上限額】 住宅の新築時期・要件化工事の 基準に準じ40~100万円	みらいエコ住宅2026事業 [TEL]0570-081-789
	令和8年度分受付終了 神奈川県既存住宅省エネ 改修事業費補助金	指定の補助対象製品(窓、ガラス及び断熱材) を用いて既存住宅に改修工事を行う事業 (窓の改修は必須)	【補助上限額】 15万円 (補助対象経費の1/3)	神奈川県環境農政局 脱炭素戦略本部室 [TEL]補助金審査事務局 既存住宅省エネ改修事業費補助担当 050-1784-5835
	令和8年度分受付終了 令和8年度 神奈川県 ZEH導入補助金	中小工務店が施工する、 ZEHの新築・建売購入・既存住宅の改修 (Nearly ZEH、ZEH orientedは除く)	【補助上限額】 50万円/戸 (基準一次エネルギー削減量 35%以上の場合、加算あり)	神奈川県環境農政局 脱炭素戦略本部室 [TEL]神奈川県脱炭素戦略本部 家庭グループ ZEH導入費補助担当 045-210-4115
	横浜市 既存住宅断熱改修補助	【1棟断熱改修】既存住宅の1棟全体の断熱等級 6以上相当の断熱改修 【部分断熱改修】既存住宅の一部のエリアの断熱 等級6以上相当の断熱改修 ※対象の事業者は「よこはま健康・省エネ 住宅事業者登録・公表制度」の登録事業者	【子育て世代の住替え】 最大150万円 【定住世帯・1棟断熱】 最大120万円 【定住世帯・部分断熱】 最大100万円	横浜市建築局 住宅政策課 [TEL] 045-671-2922
	横浜市 空家を活用した子育て 世代転入・定住促進補助金	市内の戸建空家を購入し転居する子育て 世代に空家購入費の一部を補助 ※1年以上空家	【最大200万円】 【基礎額】100万円 【加算額】 市外からの転入:30万円 扶養する子が2人以上:40万円 3年以上空家:30万円	横浜市建築局 住宅政策課 [TEL] 045-671-4121
	横浜市 木造住宅耐震改修補助	基礎の補強、筋かい(耐力壁)の補強、軽量化の ための屋根のふき替え等により、耐震診断による 点数が1.0以上となる耐震改修工事	【補助上限額】 115万円	横浜市建築局 建築防災課 [TEL]045-671-2943
	横浜市 横浜グリーンエネルギー パートナーシップ事業	全世帯を対象とし、対象設備を市内の自宅 (※V2Hのみ事業所も対象)に設置した、横浜 市民の皆様に、キャッシュレスポイント等を還元	【支援額】※キャッシュレスポイント等 太陽光発電設備:最大6万円分/件 蓄電池:12万円分/件 エコキュート:2万円分/件 電気自動車:最大10万円分/件 燃料電池:3万円分/件 太陽熱利用システム:5万円分/件 V2H充放電設備:10万円分/件	脱炭素・GREEN× EXPO推進局脱炭素 ライフスタイル推進課 [TEL]045-671-2661
	横浜市 建築物開口部の不燃化 改修工事費の補助	【エリア限定】 住宅の外壁の開口部について、以下両方の性能を有する 開口部に改修する工事費を補助 ・両面20分以上の遮炎性能を有する防火設備 ・U値(熱貫流率)=2.3以下の断熱性能	【補助上限額】100万円 【補助率】 重点対策地域3/4 上記以外の補助対象地区2/3	都市整備局 防災まちづくり推進課 [TEL]045-671-3595
減税制度	横浜市 固定資産税・都市計画税 の減額制度	窓改修工事【必須】、床・天井・壁断熱工事、 太陽熱利用冷暖熱装置、潜熱回収型給湯器、 ヒートポンプ式給湯器、燃料電池コージェネ レーションシステム、エアコンディショナー、 太陽光発電設備の取替え・取付	120㎡相当分について 1/3減額(認定長期優良 住宅の場合2/3減額)	横浜市財政局 固定資産税課家屋担当 [TEL] 横浜市各区税務課家屋担当へ お問合わせください。
金利優遇	【フラット35】地域連携	【対象者限定】 中古住宅の購入とあわせて「横浜市既存住宅 断熱改修補助制度」を利用することで、 【フラット35】借入金利を一定期間引き下げ	いずれかの金利優遇の対象 ・子育て世代: 地域連携型(子育て支援) ・「1棟断熱改修型住宅」: 地域連携型(グリーン化)	住宅金融支援機構 [TEL] 0120-0860-35
認定制度	長期優良住宅認定制度	劣化性、耐震性、維持管理・更新の容易性、 省エネ対策、住戸面積、居住環境への配慮、 維持保全計画の評価基準を満たす住宅	住宅ローン、不動産取得税、 登録免許税、固定資産税、贈 与税などの控除額拡大・減税	横浜市建築局 建築企画課 [TEL] 045-671-4526

事業者登録制度

事業者	よこはま健康・省エネ住宅 事業者登録・公表制度	最高レベルの断熱性能(等級6、7)や気密性能を備えた「省エネ性能のより 高い住宅」の設計又は施工に関する業務に一定の知見及び技術を有する事 業者を登録・公表する制度	よこはま健康・省エネ住宅 事業者登録・公表制度
-----	----------------------------	--	----------------------------